

>>> 四つのテスト <<<～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 行為と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



平和と紛争予防/紛争解決月間

*** 第2400回 (2018年2月7日) 例会報告 ***

■例会プログラム

司 会 : 新垣 真由美
 開 会 点 鐘 : 宮城副会長
 ゲスト・ビジター紹介 : 新垣 裕樹
 斉 唱 : 君が代・四つのテスト
 リガリダ - : 池田 彩織
 IJ思想推進宣言 : 國吉 一人
 副 会 長 挨拶 : 宮城 富夫
 幹 事 報 告 : 茂宮 隆次
 委 員 会 報 告 : 岡江 保彦、白間 弘造
 卓 話 : 諸見里安弘先生
 ココBOX : 新垣 義夫
 出 席 報 告 : 伊禮 文雄
 閉 会 点 鐘 : 宮城副会長

■副会長挨拶

■宮城副会長



皆さんこんにちは。会長代行の宮城です。最近寒いので皆さん健康には気をつけましょう。先ほど司会から会長代理と紹介がありましたが、会長代行と代理は法律上の権限が違いますが、会長代理は会長の権限をもって執行する事。会長代行はただの子供の使いです。要するに意思を決定する権利の有無の違いです。本日の理事会で、地区大会において審議決議書を賛成か反対かの採決するのは会長代理で臨もうかと思っています。2580地区3年一度改正があります。その提案というのはこれまで当地区は提案していませんでしたが今年度の鈴木立法委員長は非常に熱心で2016年に決まった決議書にも異議申し立てをしております。今回は異議申し立てではなく立法改正を6議案提出しております。特に職業奉仕はとて難しく、各ロータリアンが真の職業人であると言う捉え方をしており、それを通じて奉仕をして行く。ロータリアン一人が、個人として、また事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。という風に改正案が提出されます。理事会では賛成の意向ですのでそれを持って地区大会に望みます。以上です。

■ゲスト・ビジター紹介 新垣裕樹会員

☆ゲスト
 ・屋良朝春様 (新垣真由美会員紹介)
 ・長嶺康史様 (新垣真由美会員紹介)
 ★ビジター
 ・諸見里安弘先生様 (コザRC)
 ・徳物文雄様 (札幌北RC)
 ・二宮徹様 (福岡城西RC)



■ココニコの趣旨

■諸見里安弘氏の本日の卓話どうも有難度う御座いました。先生達のご苦勞の上に今の日本の繁栄はあります。感謝。(比嘉 盛吉)

■諸見里先生、卓話ありがとうございました。(茂宮 隆次、アラルコン朝子)

■本日の諸見里先生の沖縄戦の実体験のお話ありがとうございました。私も昭和20年4月に普天間から浦添、首里、南部へと追われ真壁で捕虜となりました。当時4年生であった私はあの戦争の悲惨さを思い出し胸が締め付ける思いです。先生何時までもお元気であられることを祈ってます。(許田 英子)

■諸見里先輩、戦争体験をリアルに語り下され感動しました。これからは御身体大切に！(天願 勇)

■諸見里先生、卓話大変ありがとうございました。昭和15年生まれで戦時中5才でした。少しだけ記憶しております。(新垣 義夫)

前回累計	¥349,000	¥25,741
第2400回	¥6,000	¥2,643
累計	¥355,000	¥28,384

《2月ロータリー為替レート \$1=¥110》

■出席報告

出席報告	前回	今回
例会NO.	2399	2400
例会日	1月24日	2月7日
会員数	34	34
出席者数	20	22
出席免除者欠席数	4	3
算定用会員数	30	31
出席率	66.67%	70.97%
メイクアップ		
一般会員	0	0
免除会員	0	0
訂正出席者数	20	22
訂正算定分母	30	31
訂正出席率	66.67%	70.97%

■幹事報告 富田直前幹事

■茂宮幹事



【理事会報告】

- ①2018-19年度理事承認について
- ②2019-20年度沖縄分区ガバナー補佐選出について
- ③東京東村山RCとの懇親会について
- ④RI 2018年決議審議会への提案案について
- ⑤台湾圓通RCとの友好クラブ締結に向けて【回覧】
- ①コーディネーターニュース2月号のご案内
- ②平和と紛争予防/紛争解決月間 リソースのご案内
- ③出版物リニューアル・新商品のご案内

■委員会報告

岡江保彦会場会場監督委員長



本日より例会の席順を変えております。テーブルAは会長・幹事、ゲスト・ビジターの席、BCは会員がくじ引きしての着席、Dは所用等で遅れてきた会員の席と配置しました。これは会員間の相互交流を図り平穩且つ有効に運営できるようにとの考えから皆さんにご理解とご協力をお願いします。



2017-18年度国際ロータリー第2580地区

地区大会のご案内

「感動と調和」

速報-7

◆期日：2018年2月20日(火)・2月21日(水)

◆会場：新宿 京王プラザホテル「コンコードボールルーム」他

第2日 2018年2月21日(水)

- 13:00 本会議 5階「コンコードボールルーム」
- ◆点鐘 台湾・日本両国歌斉唱 物故謝辞 来賓紹介
 - ◆地区大会初「お楽しみ抽選会」の案内
 - ◆ガバナー挨拶
 - ◆日台友好姉妹地区締結調印式
 - ◆日韓グローバルグラント感謝盾授受
 - ◆足立功一RI会長代理の講演 テーマ「ロータリーの感動と調和」
 - ◆15:25頃 参加クラブ紹介 ロータリーファミリー紹介 希望の風奨学生紹介 各種委員会報告 大会決議採択 RI会長賞他表彰
 - ◆次年度ホストクラブ挨拶
 - ◆RI会長代理所感
 - ◆点鐘

17:00 記念講演 5階「エミネス」

- ◆佐藤優さんの講演 テーマ(仮)「世界平和と教育=地政的宗教的見地から現状と将来展望を語る」

18:30 懇親会 5階「コンコードボールルーム」

- ◆お楽しみ抽選会 抽選券配布
- ◆ガバナー開宴挨拶 次期役員紹介・挨拶 記念品贈呈
- ◆水野正人地区ロータリー財団委員長 「平和フェローの紹介と挨拶」
- ◆乾杯 歓談
- ◆アトラクション 「北原照久氏+チミヤン ウィズトイズバンド」
- ◆パートナープログラム 新宿観光振興協会挨拶
- ◆お楽しみ抽選会 当選者発表・賞品授与
- ◆閉宴の挨拶 「手に手つないで」合唱

■例会予定

<本日>

◆第2401回2月14日(水)
 卓話：浜田修氏(宜野湾警察署署長)
 演題：高齢者の安全・安心な生活を守る為に
 ●2月21日(水) 休会
 (地区大会振替休会)

◆第2402回2月28日(水)
 地区大会報告会

◆第2403回3月7日(水) 理事会
 卓話：宜野湾市水道局長
 演題：水と衛生月間に因んで

◆第2404回3月14日(水)
 卓話：宮城規真氏(琉球歴史研究家)
 演題：琉球の歴史について

●3月21日(水) 休会
 春分の日(祝日休会)

◆第2405回3月28日(水)
 夜間例会 点鐘：19:00
 場所：オーシャンエイト(アロマ温泉2階)
 PETS報告会

■地区・他クラブよりお知らせ

<地区大会への例会振替お知らせ>

- ・那覇北ロータリークラブ 2月22日(木)⇒2月21日(水)
- ・那覇東ロータリークラブ 2月22日(木)⇒2月21日(水)
- ・那覇西ロータリークラブ 2月21日(水)通常例会を地区大会へ振替

<例会変更のお知らせ>

- ・那覇北ロータリークラブ 日時：3月1日(木)19:00~ 場所：マリンボックス(那覇市牧志) ビジター費：4,000円 夜間例会へ変更



諸見里安弘先生

沖縄戦の私の体験談



本日の卓話者、コザRC諸見里安弘先生、お医者さんとしては私の大先輩ですが簡単に略歴を紹介しします。先生は戦争が終わった時16歳でした。S23年前原高校を卒業、S33年信州大学医学部卒業、大学病院で約6年程勤務されS39年沖縄市に諸見里胃腸科を開業され、今年で50周年になります。ロータリー歴は1981年にコザRCに入会され37年になり現役で頑張っておられます。私はS22年生まれて団塊の世代全く戦争を知らないです。本日は戦争の時の写真も幾つか持って来られていますが、その地上戦の経験談を是非聞いて頂きたいと思ひます。諸見里先生よろしくお願ひします。

皆さんこんにちは。ただ今ご紹介預りました諸見里です。いつもコザRCが宜野湾RCの皆さんにお世話になっております。今後ともよろしくお願ひいたします。今日は私の少年時代のお話をしたいと思います。S17年県立第二中学校、今の那覇高校の前身ですが、そこに入学しておりました。その頃は中国シナ海、南方の方で戦争が行われていました。その時代はややのどかな学生生活を送っていました。中学校に上がりますと戦闘服、国民服、茶半が支給されそういった軍隊の

姿をした学生でした。将校から軍事教育を受け中学2年の後半位からは読谷飛行場の作業に就きました。S19年暮れに郷里出身先輩の砂川大尉の訓示に感激して少年スイシン隊のテストを受け100名程採用され石3599部隊第63通信部隊の無線部隊、有線部隊、暗号部隊とありましたが私は無線部隊に配属されました。首里赤田のキリスト教会で入隊式が行われ、身長150cmの私には軍服はブカブカでしたが、軍服の赤字の敬章には二等兵と記してありましたが、非常に誇りに思いました。3月頃からは毎日毎日激しい艦砲射撃でそれこそ鉄の暴風が降り地形も分からなくなるほど猛烈な攻撃が始まりました。その頃通信隊は戦艦大和が救助に来るとの情報があつたので大きな期待を持って待っていましたが既に撃墜されていたとは夢にも思いません。その頃特攻隊は来ましたが写真のように対空砲火で撃ち落とされ、たまに成功して炎が上がると我々は万歳と喜んで手を叩きました。忘れもしませんS20年4月26日夕方の事でした。艦砲射撃も午後5時頃になると少し攻撃が収まるので近くの小川で先輩と飯盒を洗っていると突然ドーンという音と共に目の前が真っ暗になり沢山の土砂が降りかかり先輩はグリーンと前に倒れ、私は散らかった飯盒を拾い集めていましたが左足の激しい痛みと出血で気絶してしまいました。その後医者もいない、薬もない状況の中で発熱と疼痛にうなされていきました。少年負傷兵第1号という不名誉な事となりました。激しい戦争は続く中、浦添の激戦地では我々の同僚の有線班は人間爆弾として10Kの爆弾を抱えて戦車に体当たりして行く戦法を取っていました。6月初めころになると米軍が首里近くまで攻めてきたので我が通信部隊も南部山城へ撤退するよう命令が出ました。その時の中大将が歩けるものはない、出来なければ自決しろと手榴弾と靴下一杯の乾パンを渡されましたが、取り残される恐怖感と孤独感から痛みを堪えつながらもようやく識名を超えていき一日橋に行くまでに沢山の死体をまたいで進みました。途中グラマンからの攻撃を右から左からと沢山の攻撃を受けながら1週間かけて波平の避難所に着きました。この波平にも米軍の戦車隊が来て部隊ごとの攻撃を受け、我が隊もこれに挑戦するも何しろこちらは鉄砲式の武器しかなく1発撃つと向こうは機関銃又は自動操縦で何発も撃ち返してくるのでどうしようもない。又、火災放射器を使つての攻撃は逃げようはないし、米軍は壕の上を削岩機で穴を開けて爆弾を放り込む、壕の中は煙で窒息状態、それから逃れようと壕の外に出ると銃撃されるという正に生き地獄でした。山城の壕で我が部隊も解散となり私たちはヨシダソウという人を中心に14名で切込決死隊を結成しました。匍匐前進で進み、そこで同僚の上原君が撤退中にアメリカ兵のバックから探した缶詰を二人で畑の隅で空けて非常に喜んで食べている最中に「君の後ろにアメリカ兵がいるよ」と私が言うと上原君は君の後ろもだよと言われ取り囲まれそのまま捕虜になりました。その頃の教育は捕虜になる事は非常に不名誉な事でした。子供心に殺されると思っていましたので屋敷の収容所から出るとき自分の帽子を石川で投げ捨てました。北谷の砂辺の浜に連れられて来た時そこで殺されるんだと思ひましたら、そこでシャワーを浴び、ダブダブのパンツと上着を渡された時初めて殺す気はないのだと思ひました。その後船に乗せられ、鳩小屋のような狭いベット、1日2回の食事、1日15分の日光浴をという生活の中でハワイに到着しました。ハワイの収容所で3ヶ月もすると栄養失調も解決した頃から強制労働が始まりました。ある日、石川で投げ捨てた帽子が母の手元に渡り、母からの手紙がハワイに届き、母の存在を知り嬉しくてPW生活も安心して過ごしました。収容所での仕事は空軍の食堂での皿洗いなどでしたが、その時に貰った時計は73年経った今でも持っていて当時を思い出します。1年半のPW生活のハワイ滞在中に身長もぐんと伸びましてハワイから帰っても母は最初誰だかわかりませんでした。最後になりますが、思えば国の為、本土防衛の為と15歳16歳の男女、鉄血勤皇隊、少年通信兵、学徒看護婦それに民間人も巻き込まれ17万人余の犠牲者が出ました。あれから73年人間は豊かさに慣れ、戦争体験も風化しつつある。戦火を辛うじてくぐり抜けて来た私はこれからも戦争の恐ろしさ、生命の尊さを後世に我々の子や孫に伝えて、たとえどのような大義名分であろうとも二度とあのような忌まわしい戦場に子供達や孫たちを送りたくない。平和が続くことを願つて私の戦争体験のお話と致します。ありがとうございました。

職業宣言 3. どんな仕事でも有用で、それを継続する事が、職業奉仕だ。

WEEKLY REPORT

2018年2月14日(第2401回)



ロータリー: 変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリー会長テーマ

「MAKING A DIFFERENCE」

(イラスト) 宜野湾市に伝わる羽衣伝説のイメージ

GINOWAN ROTARY CLUB 国際ロータリー第2580地区 宜野湾ロータリークラブ



クラブテーマ: 変化をもたらす

例会場: ラグナガーデンホテル tel: 098-897-2121 会長: 永山 雄一
 例会日: 毎週水曜日 12:30~13:30 幹事: 茂宮 隆次
 事務所: 宜野湾市大山2-9-25-2F 会報委員長: 仲吉 サダ子
 TEL: 098-898-9000 FAX: 098-898-0003 E-mail: info@ginowan-rc.org



ホームページ 宜野湾ロータリークラブ 検索